

平成28年度 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 従事者コース
「演習～現場での取り組み」

(13:30) はじめに

田口の自己紹介・タイムスケジュールのお知らせ

この演習で期待したいこと・基本姿勢・チェックリストの紹介

(14:00) **グループワーク1 基本姿勢**

役割分担・演習の進め方のルールについて説明する。

| 役 割 | 司 会 | 記 録 | 発表者 | タイムキーパー |
|-------|-----|-----|-----|---------|
| 担 当 者 | | | | |

※ 司 会：進行役・グループ全体をみて平等に全員が参加できるように配慮する。

時間に注意を払い、平等に時間を分かち合えるようにする。

記 録：グループで検討された内容のポイントを記録し、発表者へ伝える。

発表者：グループで検討された内容を発表する。

配布されている記録用紙は演習後、事務局で回収する。

タイムキーパー：気分調べや演習など具体的な時間をチェックする。

必要に応じて、「時間です。」「あと〇分です。」と知らせる。

【演習の進め方のルール】

- 1、演習の時間は限られていますので、一人で独占せず分かち合いましょう。
- 2、他の人の話は誠実に聞き、途中で割り込んだり遮ったりしないようにしましょう。
- 3、話す時は「自分のこと」を自分の言葉で話しましょう。「私は」を意識します。
- 4、話したくない時はパスできます。
- 5、他の人の話に非難、中傷、説教などはしないようにしましょう。
- 6、演習で大切なことは、やる気・ところを開くこと・正直になることの3つです。
- 7、参加された方の安全を守るために、この場で聞かれたことはこの場において下さい。(職場に戻り伝達する場合は、個人情報の取り扱いに十分に注意して下さい。)

開始時間

(14:05) 役割分担を行う。

| 役 割 | 司 会 | 記 録 | 発表者 | タイムキーパー |
|-------|-----|-----|-----|---------|
| 担 当 者 | | | | |

(14:10) チェックイン (1人×2分× 人)
所属・キャリア・今の気分・日頃の気分転換法

(:) これまでの講義の感想・基本姿勢など
(1人×3分× 人)

(14:40) いくつかのグループから発表 (1分×5グループ)

(14:50) 終了
休憩

(15:05) **グループワーク2 事例検討**

6つの事例を紹介し、それを題材に議論する。

○ もし事例が虐待にあたるのかどうか。改善策はあるのか。

○もし自分が担当者だったら、同僚が担当者であったらどうするのか。

(15:10) グループ毎に事例(1～2)を選んでもらい、検討する。

(15:50) いくつかのグループから発表 (1分×5グループ)

(16:00) **グループワーク3 今後の課題**

虐待防止のために、今後自分の事業所で必要なことは何か。
今後課題を議論する。

(16:05) 施設・地域における障害者虐待防止チェックリストの記入

A: 体制整備のチェックリスト

B: 虐待防止に関する取組の推進

C: 職員セルフチェックリスト

D: 早期発見チェックリスト

(16:10) 意見交換

(1人×3分× 人) ⇒ フリー

(16:45) チェックアウト 感想 (1人×30秒× 人)

(16:50) まとめと補足

終了時間

(17:00) 終了